

2024年7月10日

報道発表資料

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部
学校法人岩崎学園

発達障がい児童向けのインクルーシブ型レクリエーション

「たのしい！ボールあそび教室」をトライアル開催

～岩崎学園 横浜保育福祉専門学校の学生が運営スタッフとして参加～

東日本電信電話株式会社(執行役員 神奈川事業部長:相原 朋子、以下「NTT東日本 神奈川事業部」)は、学校法人岩崎学園(以下「岩崎学園」)と連携して、発達障がい児童向けのインクルーシブ型レクリエーション「たのしい！ボールあそび教室」を7月6日(土)にトライアル開催しました。

岩崎学園が運営する岩崎学園 横浜保育福祉専門学校<*2>の学生14名が、ボランティアとして参加し、運営をサポートしました。



1. トライアル開催に至った背景

NTT 東日本は、“地域循環型社会の共創”というパーパス<*3>の実現に向け、地域コミュニティにより深く入り込み、多くのステークホルダーを巻き込んだ地域貢献の展開が必要と考え、新たな地域貢献モデルの創出にチャレンジしています。

NTT 東日本 神奈川事業部では、神奈川県が定めた「ともに生きる社会かながわ憲章」<*4>の実現に資するひとつの取り組みとして、「子供や障害者がスポーツで喜びや感動を共感しあえる地域の創造」をテーマとして、発達障がい児童向けのインクルーシブ型レクリエーション「たのしい！ボールあそび教室」をトライアル開催することになりました。

トライアル開催にあたっては、イベント趣旨に賛同いただいた岩崎学園が運営する「岩崎学園 横浜保育福祉専門学校」から、ボランティアに応募してくれた学生によるスタッフ支援を通じて実現することができました。

2. 「たのしい！ボールあそび教室」概要

(1) 開催日時: 2024年7月6日(土)9時45分～12時15分

(2) 場所: 学校法人岩崎学園 横浜保育福祉専門学校 体育館

(3) 参加者: 放課後等デイサービス オレンジスクール<*5>の児童 9名、その家族 4名

(4) 運営体制: 全体企画 NTT 東日本

指導員: 認定 NPO 法人トラツソス<*6>

運営サポート: オレンジスクール東戸塚第3教室の職員 5名、
岩崎学園 横浜保育福祉専門学校の学生 14名、
NTT 東日本の社員 9名

(5) 実施模様:



会場模様



ボランティア参加学生



輪っかを使った遊び



風船を使った遊び



ボールと輪っかを使った遊び



大きなボールを使った遊び



参加児童とボランティア学生のミニサッカーゲーム



参加児童と一緒に話しながら片付け

(6) 関係者コメント:

【運営スタッフを務めた岩崎学園 横浜保育福祉専門学校 出口 絢葉(でぐち あやは)さん】

「私は将来、保育の現場で働くことをめざしていて、きっとその保育現場で障がいを持っているお子さんに関わることがあり、その経験を積む良い機会だと思い、今回のイベントにボランティア参加を決めました。

また、今、アルバイトでスイミングスクールでコーチをしていて、生徒の中には自閉症を持ったお子さんもいらっしゃるの、そういう子ども達と関わる際の指導のやり方を見て学べると良いと考えていました。

イベントの中で、子どもたちに話かける際に、『やってはダメ』と否定的な言葉を使わずに、『こうするんだよ』と肯定的な言葉をやさしく使うことであったり、大きな音が苦手な子ども達も多いという知識も得ることができたので、今後活かしていきたいと思います。」

【全体企画リーダーを務めた NTT 東日本 神奈川事業部 岩本 英里(いわもと えり)さん】

「私は NTT 東日本サステナビリティ推進室の“社会貢献活動を通じた地域活性化の取り組み”にダブルワークとして昨年7月より参加し、そこで構成されたチームメンバと共に本イベントを企画し、開催に至りました。

本イベントは、同じチームメンバの発達障がい児童を持つ親としての『運動が得意でも不得意でも、気兼ねなく楽しめる場があったら嬉しい』『少しでも「スポーツって楽しい・好きだな」と思える楽しい場があったらいいな』という想いから生まれました。

そして、その場が共生社会実現のための『ふれあいの場』として継続可能な地域貢献活動に繋がりたい、という我々の想いが形になったのが本イベントであり、参加者全員が「全力で一緒に楽しむ」ことで、共生社会実現に向けた学びや気づきを得られることに加え、喜びや笑顔の伝播に繋がるところが素敵なポイントです。

今回ご縁があって岩崎学園 横浜保育福祉専門学校の保育福祉分野の仕事をめざす学生に参加してもらったことで、さらに活動意義が深まったと実感しました。

特に、学生の皆さんが参加児童に対し、様々な配慮をしながら楽しませようとする姿は、とても頼もしく、感動的な光景でした。これからもこのような地域貢献活動を継続できるよう尽力いたします。

岩崎学園様、放課後等デイサービス オレンジスクール様、そして、本企画にご協力くださった全ての方に感謝いたします。ありがとうございました。」

3. 今後に向けて

NTT 東日本 神奈川事業部は、今回のトライアル開催を通じて、「参加者」「運営者」「地域貢献」等の観点から、持続的な地域貢献モデルとしての可能性を検証して、今後の取り組み展開に役立てていきます。

<*1>インクルーシブという意味がもともと持つ意味は「包み込む」「包括」など。現代において、すべての人が尊重して生きられる社会のことを「インクルーシブ社会」という。これは、それぞれが持つ特徴によって異なる個性を持つ人が、互いに尊重しながら生活していける社会のことを指す。「共生社会」と呼ばれることもある。

<*2> <https://hoiku.iwasaki.ac.jp/>

<*3> <https://www.ntt-east.co.jp/aboutus/purpose.html>

<*4> <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/cnt/f535463/index.html>

<*5> <https://orangeschool.jp/>

<*6> <https://tracos.jp/>

■本件に関する報道機関からの問い合わせ先

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当

TEL:045-226-6123 E-mail: kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

学校法人岩崎学園 マーケティング・教育事業創造本部 産学連携・就職支援グループ

TEL:045-311-5562 E-mail: sangaku@iwasaki.ac.jp